

会議の開催結果

1 会議名	平成22年度見沼たんぼ・さいたま市&市民ネットワーク総会
2 開催日時	平成22年5月19日(水) 14:00~14:20
3 開催場所	見沼グリーンセンター 2階 大会議室
4 出席者名	別添のとおり
5 議題及び公開・非公開の別	議事 1) 平成21年度事業報告 2) 平成22年度事業計画 公開・非公開の別 公開
6 非公開の理由	
7 傍聴人の数	0名
8 審議内容	別添のとおり
9 その他	なし

見沼たんぼ・さいたま市&市民ネットワーク
平成22年度総会出席者名簿

平成22年5月19日(水)

見沼たんぼ・さいたま市 &市民ネットワーク会員	大宮河川愛護会会長	藤木 茂(欠席)
	NPO 法人 カンゾウを育てる会代表理事	室 和成(代理)
	さいたましみどり愛護会会長	小野 達二
	NPO 法人 自然観察さいたまフレンド代表理事	小野 達二
	日本野鳥の会 埼玉県支部支部長	楠見 邦博(代理)
	NPO 法人 水のフォーラム理事長	藤原 悌子
	見沼市民フォーラム会長	新井 和芳(欠席)
	見沼たんぼ保全市民連絡会代表	村上 明夫(欠席)
	見沼ファーム21代表	島田 由美子
	見沼ふれあい散歩の会会長	野代 幸一
	見沼ホテル保存会会長	福本 美敬
	見沼福祉農園推進協議会代表	猪瀬 良一
	浦和西高斜面林友の会代表	中村 克己
	NPO 法人 地域人ネットワーク代表理事	岩井 正三
	芝川の自然を守る会会長	千原 徹也(欠席)
	見沼の自然と環境を守る会会長	中信 光明(欠席)
グラウンドワーク in 芝川	梶間 幹一郎	
見沼100年構想の会	水野 澄夫(欠席)	

さいたま市	さいたま市技監	町田 誠
【事務局】 さいたま市都市局	都市計画部みどり推進課副参事	野村 正美
	同 参与	桜井 武
	同 課長補佐	秋谷 陽一
	同 主任	黒田 義浩
	同 主事	木村 博幸
	同 主事	松本 達也

平成22年度 見沼たんぼ・さいたま市&市民ネットワーク 総会概要

日時：平成22年5月19日（水） 14：00～14：20

場所：見沼グリーンセンター 2階 大会議室

1. 開会

- ① 配布資料の確認（資料1、2）。

2. 挨拶

- ① 町田技監の開会の挨拶。
- ② 猪瀬会長の挨拶。



総会出席者集合写真

3. 議事

1) 平成21年度事業報告

- (1) 説明（事務局）
 - ① 資料1のとおり説明。
- (2) 質疑
 - ① 特に質疑なく了承。

2) 平成22年度事業計画

- (1) 説明（事務局）
 - ① 資料2のとおり説明。
- (2) 質疑
 - ① 各団体の都合と重なってしまう可能性があるため、クリーン大作戦の日程を早めに決めて欲しい。
(みどり愛護会)
→緑区に確認したところ、3月13日頃の予定とのことだった。課で調整して諮る。(事務局)
 - ② 緑区が3月に行うのであれば重複してしまうので、市民ネットは秋に行うのはどうか。(見沼ホテル保存会)
→昨年と同じ提案があったが、秋は収穫の時期で忙しい時期とのことだった。行いやすい時期を考慮すると年度末の3月ということであった。秋ということで新たにご提案するのであれば、運営会議の中でご承認いただきたい。(事務局)
→時期が3月になった理由は、田植えの前に、見沼たんぼを清掃しようという趣旨で始まったと記憶している。緑区の清掃と時期が同じでも良いのではないか。(副会長・水のフォルム)
→効率的に清掃できるように、清掃場所の情報の共有だけはしないとイケない。同じところを清掃して、全く手つかずの場所が残ることは避けたい。3月末に清掃して田植えに備えるというのは当初の考えであったので、3月が良いと思われる。(日本野鳥の会)
→ゴミを拾う時は、草が生えていない方が拾いやすい。草が生えていると中に入っていけない。そういう意味では、草が枯れた後3月に清掃の方がやりやすいと思う。(グラウンドワーク in 芝川)
→清掃できる団体は常に行っているが、社会的なアピールを考えると3月が良いと思う。運営会議で

も審議したい。(会長・見沼福祉農園推進協議会)

③以上について、了承。

4. 閉会

以上